

第 17 回小平市水泳協会理事会

議 事 録

2020・12・3

出席者 会長 ○金子 副会長 ○河野 理事長 ○渡辺
運営本部 ○清水 ○瀬戸口 ○若林 広報 ○土方 普及 ○堀川 競技 ○堀尾
体育協会代表委員 ○若林 都下水連 ○堀尾

議 題

A：報告事項

1. 小平市体育協会関係

1) 第 16 回理事会残案件

Q1→第 15 回理事会での確認事項の温水プール入口掲示板の利用範囲について回答は頂いていますか？

A1→水協スペース内で使用可。その他の壁などは、コロナ関連で管理者が使用します。

Q→共有になっている水協スペースと体協スペースの使用範囲についての確認です。

その他壁などがコロナ関連で使用するのは既に報告を頂いています。

A→枠内で水協確保して下さい。

Q2→11 月 1 日（日）から温水プール再開してからの利用状況及び今後のワンポイント再開及び団体利用ガイドライン会議などの進捗状況があれば教えて頂きたい。

A2→12 月のワンポイント事業は、引き続き中止です。また、団体利用ガイドラインについては、2021 年 1 月中に完成するようお願いし、了解を得ました。

以上 2 点について、11 月 27 日（金）会議での回答です。

2) 体協への正会員からのメールについて

11 月 27 日（金）午後 5 時から 6 時。鈴木進也正会員からのメールについての説明会議に三役が出席。

メール内容は開示されなかったが「平成 30(2018)年度報償費年度末調整金」について、体協が用意した鈴木氏がメール添付した算出表と、水協「平成 30 年度収支決算報告書」の体協資料を基に、① 年度末調整金の全体説明、② 原資 40 万円の説明、③ 領収書等の確認について等、質問に基づき説明した。体協側出席者：荒武館長、大滝事務局長、島野事業課長、川野管理課長

3) 体育協会代表委員 なし

Q→前回の理事会で報告の「新春歩け歩けのつどい」のチラシ電子データーを頂きたい。

A→確認します。

2. 東京都水泳協会関係

1) 第 15 回理事会残案件

都水協 HP の「かわずチャンネル」について（第 15 回理事会継続案件）

→確認中

3. 都下水泳協会連合関係

1) 11/20(金)都下水連の森田さんへ当協会HPの「競技規則違反シリーズ」などを紹介し、今後も互いの情報を交換していくことを確認した。

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

1) 第16回理事会残案件

正会員情報管理について

正会員情報は運営本部一括管理で、電子データは協会所有の外付けHDへ保管している。事務管理基準にて情報共有者は運営本部本部長・三役と決められ三役へも電子データ及びファイルはパスワード読み込み及び書き込みパスワードをかけているのでパスワードもお知らせしている。

データの保存方法とパスワード管理方法を確認したい。

金子会長→個人のPCに保管

河野副会長→個人のPCに保管

渡辺理事長→渡辺個人のDropboxにデータとパスワードを保管。

2) 11月ゆうちょ銀行会計報告 11月末残高：118,400円

→管理台帳及びゆうちょダイレクト資料回覧で確認を行った。

3) 11月みずほ銀行会計報告 11月末残高：2,049,349円

→管理台帳及び、みずほ銀行口座通帳の回覧で確認を行った。

4) 正会員入会申込書

2020年7月9日改定の最新版が以下へ格納してあります。

【ドロップボックス格納場所】

運営本部⇒財政企画・事務・広報⇒事務⇒5.原紙（入会台帳・旅費・封筒など）

→最新版を使用して下さい。

5) 「市民活動支援センターあすびあ」より、2021年度版市民活動団体データ集「むすぶ」第16回理事会で承認済の資料を11月20日（金）に電子データでメールにて提出済。

6) Googleカレンダー各委員会別の指定色

第16回理事会で承認受けた案件。具体的な色がわかりにくかったので色見本を作製した。

運営本部	●	競技委員会
小平市体育協会	●	普及委員市民水泳教室
東京都水泳協会	●	広報委員会
普及委員会	●	都下水連
都育成事業	●	マスターズ
市町村総体	●	

7) 協会HPスタッフブログについての再確認 毎月15公開

①トップ画面の写真差替えは、ラップ東京へ依頼するので担当月の前月末までにドロップボックス内の指定フォルダーへ格納する。

②ホームページ担当者は各位で管理者画面から公開する。

※12月担当⇒若林理事 2021年1月⇒瀬戸口理事 2月⇒運営本部

3月～9月⇒2019・2020年度副委員長・会計担当

10月～⇒2021年度指導員庶務員

市民まつり実行・会議管理部門

1) スタッフブログ原稿をドロップボックスに入れました。

→更新は予定通り担当者で実施する。

5. 広報委員会

- 1) 水協クイズ No. 7 の「コロナ禍での過ごし方」についてのご意見の纏めについて HP に載せました。
プール更衣室の写真を載せましたので渡辺理事長に確認して頂きました。
- 2) 水協クイズ No. 5・6・7 の当選者から賞品お礼メールが届きました。(資料添付)
委員会としてお礼メールの返信を行いました。まだ全員ではないので今後もメールチェックをしていきます。

ホームページ更新

- 11/20(金) 水協クイズ No. 5・6・7 の当選者へ 賞品発送のお知らせ
- 11/25(水) 水協クイズ No. 7 での「コロナ禍での過ごし方」のご意見感想の纏め
- 11/28(土) 水協クイズ No. 5・6・7 の当選された皆様へ (お知らせ)

6. 普及委員会 なし

7. 競技委員会

- 1) 11/24(火) HP 掲載：競技規則違反シリーズ第 2 回「ゴールタッチ・折り返しタッチの注意！」
広報委員会の土方委員長、岡部委員にイラスト図を作成して頂きました。
次回は 1/24(日) 競技規則違反シリーズ第 3 回「泳法での違反 1」を予定。

8. 都育成事業特別委員会 なし

9. 市町村総体特別委員会 なし

10. マスターズ特別委員会

- 1) 日本マスターズ協会 2021 年度登録者(敬称略、順不同) 計 18 名
終身登録:小柴常雄、若林光夫、荒畑 博、鈴木佐知代。
再登録:丹羽一夫、相川勝弘、伊佐洋子、大野照藏、金子忠司、久野美恵、松山景二、鈴木聖香、宇留野恵子、
中島礼子、萩野久美子、藤原幸子、小島裕一。
新規登録:伴 敏江 (未登録:真杉靖夫)

Q→2021 年度登録者及びジャンボウカップ報告なども含め、水協マスターズニュース発行は可能ですか？

A→作製中。決済は理事会関係者へメールでの決済とさせていただきます。

- 2) ジャンボウカップマスターズスイムミート千葉大会結果 (11 月 28. 29 日)
鈴木聖香 25m 背泳ぎ 第 1 位
伊佐洋子 50m 自由形 第 2 位
小島裕一 50m バタフライ 第 5 位
結果報告を水協 HP に掲載しました。
- 3) 東京都新春マスターズ水泳競技大会 ミズノニューイヤーマスターズ 2021
1 月 16 日(土)、17 日(日) 東京辰巳国際水泳場(25m)
水協締め切りを 12 月 10 日(木)とする。
水協 HP に掲載するとともに、マスターズ登録者に通知する。

11. その他報告事項

- 1) 1 2 月ワンポイントレッスンの中止について、HP に掲載した。

B: 協議事項

1. 小平市体育協会関係

- 1) 体協への正会員からのメールについて
1 1 月 2 7 日(金)の説明に基づき、今後、体協監事による会計監査開かれ、領収書の提示が求められた場合、銀行振り込み等の領収書に代わるエビデンスを提示し説明したい。

⇒承認

2) 体育協会代表委員 なし

2. 東京都水泳協会関係 なし

3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

1) 2021 年度役員改選について

1 月理事会で三役から改正案を提示となっている。今回、来年度の教室体制検討時に普及委員会より組織についての提案などあった。1 月までに各委員会からの意見要望収集を希望する。

また、三役提示日の理事会日程を決めて頂きたい。

⇒組織への提案及び所属委員の意向調査も含め 1 月 14 日（木）理事会で提出とする。

⇒所属委員の意向調査のフォーマットは金子会長が早急に各委員長へ電子データで送付する。

2) 2021 年度協会ホームページメンテナンスに伴うラップ東京との打合せ

2 月 9 日（火）19 時～まで決まった。会場及び出席対象者を決めて頂きたい。

⇒会場：体育館第 2 会議室（瀬戸口理事が会場確保とする）

⇒出席対象：三役・理事

3) 2021 年度水中ウォーキング教室収支（案）

18 名定員の報償費は 2019 年度ベースで試算した。18 名定員は半分の定員の為、600 円/回の妥当性の議論も必要。なお、第 1 回の市報募集原稿締切が 2 月 4 日（木）となっている。早急に検討が必要な案件である。

⇒提出資料の説明を行ったが、ポイントは以下。

定員 18 名は現時点での 1 レーンでの個人利用での MAX 人数の為、18 名定員とすると 3 レーン確保か、1 レーンの MAX 人数は 9 名に増やす交渉が必要。

市民まつり実行・会議管理部門 なし

5. 広報委員会 なし

6. 普及委員会

1) 次回普及委員会を開催するにあたり、今後想定される懸案について検討したい

レーン数、指導員・庶務員数、在籍数等(資料別紙)

⇒提出資料の説明を行った。

以下の質問要望あり。継続して審議する。

Q1→ベースとなる定員及び指導・庶務体制は理解出来たが、定員以上の在籍教室についての運用を教えてください？

A1→普及委員会で検討中。なお、ジュニアについてはメールにて 12 月中に 2021 年度の教室体制動向をお知らせする。在籍教室会員への「2021 年度への教室について」のお手紙は 3 月に差し上げると理事会での決定事項である。

2) 水泳指導サブリ（提出資料）

⇒協会 HP の 2 月スタッフブログで紹介とする。

7. 競技委員会 なし

8. 都育成事業特別委員会 なし

9. 市町村総体特別委員会 なし

10. マスターズ特別委員会 なし

11. その他協議事

1) 第16回理事会残案件

2021年度教室再開（step1）に向けて 財政的な意見を運営本部から以下提案あり。

教室の収支バランスの考え方は明確にして体制を考えて頂きたい。
教室収入から固定費が最低限償却出来る体制とする。積立金からの補填は行わない。

教室運営と協会運営の予算配分で協会運営はプールの減免減額を目安と決めた。この決めた背景は過去において協会運営費が現在の減免減額金額の4倍近く支出していた。この支出部分が一部の正会員（指導員）へ還元されていた。また教室収入が現在より400万近く多く収入があった。

新型コロナの影響で教室縮小が視野に入っている現在、協会運営費は現在予算の約500名からの減数に応じて決める必要がある。なお協会運営の見直し及び教室運営費（報償費）も減数に応じて減額か会費値上げが必要である。

⇒継続して協議する。

2) 水泳協会の会議出席者の健康状態の届け出：競技委員会 堀尾

・東京でのコロナ感染者が増加しており水泳協会の会議に参加する三役、理事、委員で本人が発熱・倦怠感・咳・息苦しきの症状がある場合、また家族のコロナ罹患、濃厚接触が発生した場合は所属の委員長、または運営本部長に連絡を入れることとする。

⇒承認。なお会議開催時のチェックリストへ家族のコロナ罹患、濃厚接触の質問を追加とする。

次回理事会 12月17日（木）19時30分～ 体育館第2会議室